

2022年5月18日

各位

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 金光 修
(コード番号 4676 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 川島徳之
(TEL 03-3570-8000)

「サステナビリティ委員会」の設置および「サステナビリティ宣言」の策定に関するお知らせ

フジ・メディア・ホールディングスは、放送の公共的使命と社会的責任を常に認識し、幅広い事業活動を通じて、国民の皆様の豊かな生活に貢献することを経営の基本方針としております。

当社グループでは、社会への貢献を未来へとつなげ、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進するため、「サステナビリティ委員会」を設置するとともに、「サステナビリティ宣言」を策定し、本日開催された取締役会において承認されましたのでお知らせいたします。

記

1. 「サステナビリティ委員会」の設置について

当社は、グループ全体で持続可能な社会の実現と企業活動の永続的な成長を図るため、2022年6月1日付でグループ横断のサステナビリティ委員会を設置します。今後サステナビリティ委員会においてサステナビリティにおける重要課題を特定し、課題解決に向けた取り組みを一層強化してまいります。

2. 「サステナビリティ宣言」の策定について

当社は、持続可能な社会の実現に向けたサステナビリティに関する取り組みをグループ全体で推進していく上での指針となる「サステナビリティ宣言」を策定いたしました。

3. TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）※への賛同表明について

当社は気候変動を重大な経営課題の一つと認識し、TCFDの提言への賛同を表明しました。気候関連のリスクと機会について今後さらに積極的な開示を行ってまいります。

※TCFDはG20の要請を受け2015年に金融安定理事会（FSB）によって設立され、企業に対して気候変動がもたらす財務的なリスクおよび機会について開示することを推奨しています。

フジ・メディア・ホールディングス サステナビリティ宣言

フジ・メディア・ホールディングスは、放送の公共的使命と社会的責任を常に認識し、メディア・コンテンツ、および、都市開発・観光を中心に幅広い事業活動を通じて、国民の皆様の豊かな生活に貢献することを経営の基本方針としています。

視聴者の皆様をはじめ、各事業のお客様に質の高いコンテンツ・サービス・商品をお届けするとともに、ステークホルダーの皆様と信頼に基づくパートナーシップを築きながら、未来にわたり企業活動の持続と安定した成長をめざします。

また、持続可能な開発目標・SDGs の達成にむけて、メディアの強みである創造力と発信力をいかしながら、グループとしての役割を果たしてまいります。

●地球環境のために

メディアグループとしてあらゆるコンテンツを通じて気候変動など地球環境の危機の現状をお伝えすることで、皆様の未来に向けた行動に資する情報を提供してまいります。また、我々の事業活動によってもたらされる環境への影響を認識し、負荷の低減に努めます。

●誰もがいきいきと暮らせる社会のために

人権を尊重し、多様な価値を受け入れるインクルーシブな社会をめざします。地域社会とのつながりを創出し、未来を担う子どもたちや、あらゆる世代の人々の健康で豊かな生活に貢献します。

●働きやすい職場環境のために

当社グループにおいて多様な「価値」を生み出す要は「人」です。ジェンダーや年齢・障がいの有無に関わらず、全ての従業員・スタッフが個性を発揮し、生き活きと働き続けられる職場づくりに努めます。

●ステークホルダーの皆さまとともに

すべての事業は、視聴者の皆様やお客様、お取引先、出演者や協力会社の皆様、株主、地域の皆様など、様々なステークホルダーとの良好な関係の上に成り立っています。引き続き信頼関係を堅持しながら、常に高い法令遵守の意識を持ち、将来にわたって皆様から求められる企業グループを目指します。

以上